



2025 年 10 月 23 日

各 位

会 社 名 K T C (京都機械工具株式会社)
代表者名 代表取締役社長 伊吹 和彦
(コード 5966 東証スタンダード)
問合せ先 経営統括部長 大橋 博
(TEL 0774-46-3700)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、2025 年 9 月 16 日に公表いたしました「2025 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました 2026 年 3 月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2026 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	3,700	295	330	145	60.01
増 減 額 (B－A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	4,032	330	376	243	99.90

(2) 2026 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 個別業績予想数値 (2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日)
(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	3,500	330	370	190	78.63
増 減 額 (B－A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2025 年 3 月期第 2 四半期)	3,859	349	395	266	109.48

(3) 2026 年 3 月期通期 連結業績予想数値 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	8,600	570	620	260	107.60
増 減 額 (B－A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月 期)	9,046	847	944	544	224.59

(4) 2026 年 3 月期通期 個別業績予想数値 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	円 銭 —
今 回 修 正 予 想 (B)	8,200	630	680	330	136.57
増 減 額 (B－A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月 期)	8,685	894	991	596	245.84

(5) 業績予想公表の理由

2026 年 3 月期の業績予想につきましては、前期末時点において、業績に影響を与える未確定要素が多数存在することから、業績予想を適正かつ合理的に算定することが困難と判断し、未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき、業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

なお、売上高においては、当社製品のデジタルトルクレンチの自主回収に伴う影響や、米国の関税政策の影響で、主力の自動車市場の先行きに不透明感が生じていることから、前期と比べて減収となる見通しです。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、売上高の減少による影響に加え、当社連結子会社である北陸ケーティシートール株式会社における不適切な会計処理に関する調査費用や再発防止に係る費用等により、前期実績を下回る見通しです。

2. 配当予想について

(1) 配当予想について

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	—	—	—
今 回 修 正 予 想	40 円	45 円 (普通配当 40 円) (記念配当 5 円)	85 円
当 期 実 績			
前 期 実 績 (2025 年 3 月 期)	40 円	40 円	80 円

(2) 配当予想公表の理由

当社は、2025 年 8 月をもちまして会社設立 75 周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援・ご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして位置付け、継続的かつ安定的な配当を基本方針に配当を決定しております。

未定としておりました 2026 年 3 月期の配当予想につきましては、配当の基本方針に沿って、直近の業績及び今後の資金需要、内部留保の状況等を総合的に勘案するとともに、会社設立 75 周年の感謝の意を表して、1 株当たり中間配当金 40 円、期末配当金 40 円、会社設立 75 周年記念配当金 5 円とさせていただきます。

※上記の予想は、本資料の発表時現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上